

## 令和3年5月 発地別延べ宿泊者数割合

(単位：人泊、%)

### 【国内】

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和3年5月(速報値)	27,855	51,226	21,562	2,401	8,448	10,741	5,421	21,928	1,743	151,325
令和2年5月(速報値)	13,141	16,544	7,237	922	2,677	3,818	1,225	4,769	188	50,521
<b>前年同月比</b>	<b>212.0</b>	<b>309.6</b>	<b>297.9</b>	<b>260.4</b>	<b>315.6</b>	<b>281.3</b>	<b>442.5</b>	<b>459.8</b>	<b>927.1</b>	<b>299.5</b>
2019年5月(速報値)	55,606	96,877	69,140	13,887	31,559	37,302	19,440	58,187	6,009	388,007
<b>2019年同月比</b>	<b>50.1</b>	<b>52.9</b>	<b>31.2</b>	<b>17.3</b>	<b>26.8</b>	<b>28.8</b>	<b>27.9</b>	<b>37.7</b>	<b>29.0</b>	<b>39.0</b>
2018年5月(確報値)	51,089	88,463	57,740	10,443	23,824	25,053	13,608	45,187	4,804	320,211
<b>2018年同月比</b>	<b>54.5</b>	<b>57.9</b>	<b>37.3</b>	<b>23.0</b>	<b>35.5</b>	<b>42.9</b>	<b>39.8</b>	<b>48.5</b>	<b>36.3</b>	<b>47.3</b>
令和3年4月(速報値)	41,889	67,465	30,189	2,853	9,562	12,722	5,404	23,968	1,738	195,790
<b>前月比</b>	<b>66.5</b>	<b>75.9</b>	<b>71.4</b>	<b>84.2</b>	<b>88.3</b>	<b>84.4</b>	<b>100.3</b>	<b>91.5</b>	<b>100.3</b>	<b>77.3</b>

### 【国外】

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和3年5月(速報値)	*	*	*	*	*	*	*	487
令和2年5月(速報値)	*	*	*	*	*	*	*	196
<b>前年同月比</b>	<b>*</b>	<b>248.5</b>						
2019年5月(速報値)	38,808	6,062	7,502	10,906	1,601	2,396	2,995	70,270
<b>2019年同月比</b>	<b>*</b>	<b>0.7</b>						
2018年5月(確報値)	40,273	6,240	5,905	10,812	1,990	1,630	2,229	69,079
<b>2018年同月比</b>	<b>*</b>	<b>0.7</b>						
令和3年4月(速報値)	*	*	*	*	*	*	*	558
<b>前月比</b>	<b>*</b>	<b>87.3</b>						

\* 令和2年、令和3年発地別宿泊者数は、サンプル数が過小のため表示しない

### 【全体】

	合計
令和3年5月(速報値)	151,812
令和2年5月(速報値)	50,717
<b>前年同月比</b>	<b>299.3</b>
2019年5月(速報値)	458,277
<b>2019年同月比</b>	<b>33.1</b>
2018年5月(確報値)	389,290
<b>2018年同月比</b>	<b>39.0</b>
令和3年4月(速報値)	196,348
<b>前月比</b>	<b>77.3</b>

①R3年1月調査から、宿泊客数調査の対象を従業員数10人以上の全施設(186施設)に変更しました。  
この変更に伴い、R2年、2019年の公表値についても同規模施設数の推計値に再計算しています。  
※発地別延べ宿泊者数は、速報の公表時に大きく変更されることがあります。

出典：大分県観光統計調査

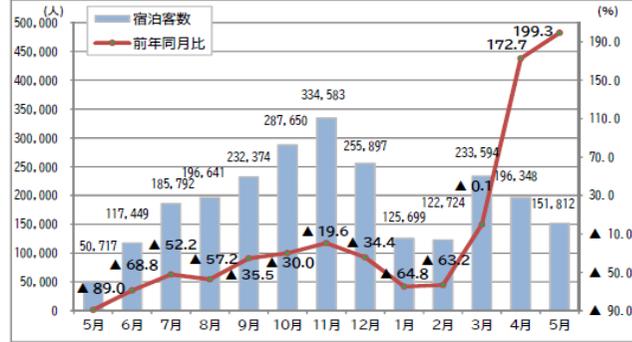
#### <傾向・分析>

- ・国内の延べ宿泊者数は前年同月比299.5%。新型コロナウイルス感染症発生後初めての緊急事態宣言が発令された前年5月と比べると大幅に増加。一方、前々年同月比は39.0%、前前々年同月比は47.3%といずれも半数以下となっており、コロナ禍前の状況からは依然戻っていないことがわかる。
- ・国内の延べ宿泊者数の前月比は77.3%。4月より全国各地で発令された緊急事態宣言やまん延防止措置の適用が更に拡大、延長されたことなどから減少。県内においても感染者数の増加、ステージ3への引き上げなどから「新しいおおいた旅割」が一時停止。県内宿泊者数は前月比66.5%と減少に転じる。
- ・国外の延べ宿泊者数は、前々年同月比、前前々年同月比共に0.7%と依然として戻らず。入国後14日間の隔離措置に加え、変異株指定地域滞在者への入国拒否などの影響で前月比においても87.3%と減少。
- ・全体の延べ宿泊者数は前年同月比299.3.7%。コロナ禍前の前々年同月比は33.1%、前前々年同月比は39.0%と、いずれも半数以下となる。

## 令和3年5月の宿泊客等の動向 (令和2年5月～12月速速報、令和3年1月～5月速速報)

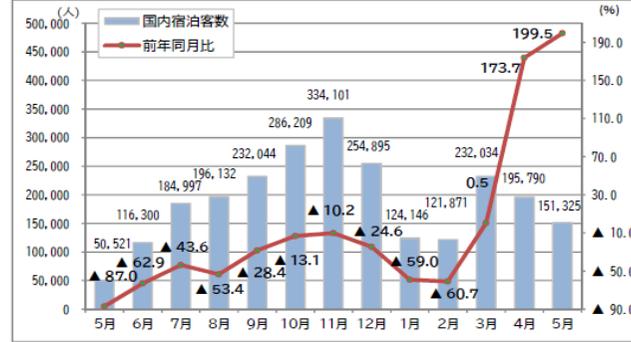
### (1) 宿泊客の動向

令和3年5月の宿泊客数の前年同月比は、速速報で+199.3%となる見込み。



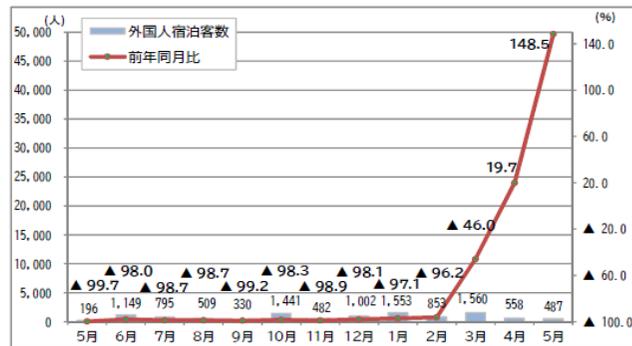
### (1) ① 日本人宿泊客の動向

令和3年5月の日本人宿泊客数の前年同月比は、速速報で+199.5%となる見込み。



### (1) ② 外国人宿泊客の動向

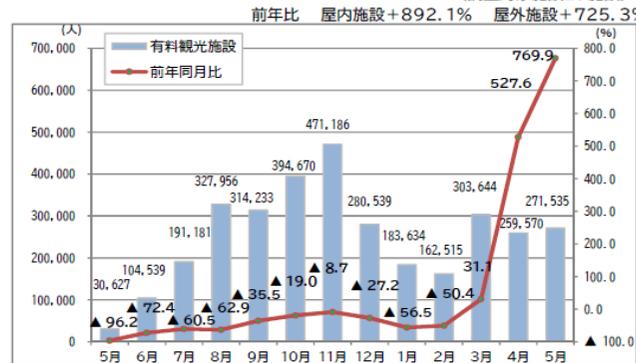
令和3年5月の外国人宿泊客数の前年同月比は、速速報で148.5%となる見込み。



※R3年1月調査から、宿泊客数調査の対象を従業員数10人以上の全施設(186施設)に変更しました。この変更に伴い、R2年の公表値についても同規模施設数の推計値に再計算しています。

### (2) 有料観光施設(入場客)の動向

令和3年5月の有料観光施設(入場客)の前年同月比は、速速報で+769.9%となる見込み。  
(調査対象施設29施設)



※観光施設の対前年比は、休業業・未提出施設を除いて算出しているため、過去に公表している値と比較すると一致しない場合があります。

出典：大分県観光統計調査

#### <傾向・分析>

- 日本人宿泊客は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が初めて全国に発令された令和2年4月～5月にかけて最も減少。その後、緊急事態宣言の解除やGoToトラベルにより増加するも、秋頃からの感染者数の増加、12月にGoToトラベルの一時停止や1月には一部地域に緊急事態宣言が発令されたことなどにより再び減少に転じる。その後、3月に緊急事態宣言の全面解除や、県民向け「新しいおおいの旅割」等の影響で増加したが、4月に入り全国で感染者数が増加、全国各地で「まん延防止等重点措置」の適用や緊急事態宣言が発令され、5月も更に拡大・延長し、減少に転じる。
- 有料観光施設の動向については、GW中においても緊急事態宣言下で多くの県内観光施設において入場制限や営業時間の短縮、休業等の措置がとられた前年5月に比べると869.9%と大幅に増加。前月比も微増している。
- 外国人宿泊客は、新型コロナウイルス感染症の影響で海外渡航制限等の措置が取られ、令和2年4月以降観光目的の宿泊客数はほぼゼロとなり、令和3年5月まで続いている。
- 全体においては、インバウンドの回復がない中、国内宿泊者の動きがそのまま反映されたかたち。